【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	社会
丸田、松山、横山(豊治)、社会福祉士会からの講師	開講時期	後期	必修·選択	選択
	単位数		時間数	30

<概要>

社会福祉士制度の意義を学ぶ。

社会福祉士国家試験の概要を理解し、合格に向けて必要な知識等を学ぶとともに学習方法を習得する。

専門職としての社会福祉士のあり方を学ぶ。

<学習目標>

- 1 社会福祉士国家試験の概要について理解する。
- 2全13科目の重要事項について理解する。
- 3効果的な学習方法について理解する。

0	授業計画又は学習の主題	SBO		
数			学習方法・学習課題又は備考・担当教員	
ī	オリエンテーション		講義	
2	社会福祉原論		同上	
3	社会保障論		同上	
4	公的扶助論		同上	
5	地域福祉論		同上	
6	心理学		同上	
7	社会学		同上	
8	法学		同上	
9	医学一般		同上	
10	老人福祉論		同上	
}	障害者福祉論		同上	
	児童福祉論		演習	
1	社会福祉援助技術 1		同上	
	社会福祉援助技術 2		同上	
15	介護概論		同上	
			,	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>		
教科書	ワークブック等					
参考書	社会福祉士養成講座 全	1 5巻	中央法規出版	2003 各2	500円	
その他の資料	プリント、過去問題等その	の都度配布				

【評価方法】

卒業年次に行われる国家試験との関連性を 分析するために出欠を取る。

【履修上の留意点】

国家試験に向けた特別講義であることを十分認識し、

主体的・意欲的に取り組むこと